

通常用

作成日：平成30年 8月 28日  
担当課：総務部 防災安全課

## H29年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート

### 1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒市営自転車駐車場（生駒駅前自転車駐車場・生駒駅前第2自転車駐車場・生駒駅南自転車駐車場）				
所在地	元町1丁目461-1（駅前）・元町2丁目229-4（駅前第2）・山崎新町144-45（駅南）				
指定管理者名	公益社団法人生駒市シルバー人材センター	指定期間	開始日	平成28年	4月1日
利用料金制適用区分	利用料金制		終了日	平成33年	3月31日
選定方法	非公募	評価実施年	指定期間 5年のうち 2年目		
設置目的	道路の効用の保持及び道路交通の円滑化を図り、あわせて自転車等利用者の利便に資するため				
主な実施事業等	自転車及び自動二輪車の一時利用及び定期利用（1ヶ月及び3ヶ月）				

### 2 利用実績

利用区分等	単位	予定(計画・目標)	利用実績	対前年度比	増減の理由等
生駒駅前自転車駐車場	円	8,700,000	6,402,300	93.68%	利用者の減少
生駒駅前第2自転車駐車場	円	800,000	1,477,900	93.65%	利用者の減少
生駒駅南自転車駐車場	円	3,000,000	2,533,150	104.71%	駅前駐輪場からの移行

### 3 事業収支

		事業計画	事業報告(実績)	(参考)前年度実績
収入計	A	12,505,500	10,413,444	10,831,854
指定管理料				
利用料金収入	C	12,500,000	10,413,350	10,813,930
自主事業収入				
その他		5,500	94	17,924
支出計	B	20,680,000	20,008,024	19,130,947
指定事業費		20,680,000	20,008,024	19,130,947
うち人件費	D	17,665,000	17,539,681	17,156,097
うち再委託料	E			
自主事業費				
事業収支	A-B	-8,174,500	-9,594,580	-8,299,093
利用料金比率	C/A	1.00	1.00	1.00
人件費比率	D/B	0.85	0.88	0.90
再委託費比率	E/B			
補足説明（必要に応じて記入）				

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

### 4 利用者の意見把握状況

利用者の意見把握の実施の有無	有	実施方法	利用者アンケート・意見箱の設置・その他（ ）
実施結果	意見内容等		対応実績等
	管理人の「あいさつ」・「言葉づかい・態度」「身だしなみ」についてはほぼ満足をいただきましたが、営業時間の利用のしやすさについては、不満を頂いた		利用アンケートの結果について従事者の共有。

5 管理運営状況評価

施設の設置目的の達成（有効性）	
施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）	
指定管理者による自己評価	交通対策の一環として生駒市から自転車等の放置防止指導、保管自転車等返還等の業務を請け負っておりますが、それらの仕事に連動して道路効用の保持及び道路交通の円滑化を図るために、駐輪場の管理運営をしております。
市の評価	自転車等の放置防止指導等の業務との連携もできており、施設の目的や特性等に合致した管理運営を行っている。
市民の平等な利用の確保（平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等）	
指定管理者による自己評価	全ての方に気持ちよく利用して頂けるよう運営している。
市の評価	市民の平等な利用の確保については、単車の大きさに応じた配置・整頓を行うなど、利用者への配慮も評価する。
利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）	
指定管理者による自己評価	アンケートによる利用者の声は、就業者全員で共有して、接遇研修等を行い、苦情等起こらないよう運営しておりますが、一部の利用者は、終了時間が早い等の利用可能な時間枠に不満をお持ちの方がおられるのが現状です。
市の評価	毎年定期にアンケートを実施し、接遇について概ね良好な意見をいただいている。
経費の縮減等の効果（効率性）	
経費の縮減等（経費縮減の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	クーラーの付け替えやトコ掃除等、管理するのに最低必要なものにだけ出金しております。
市の評価	簡単な修理は、指定管理者で実施し、経費節減に取り組んでいる。生駒駅南自転車駐車場では、昼の勤務体制を1人にするなど人件費の節減にも取り組んでいる。
収入の増加（収入増加の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	利用者が毎日気分良く利用できてリピート者の増加が収入増になると考え、管理人の「あいさつ」「言葉づかい・態度」「身だしなみ」について接遇研修等を実施しております。
市の評価	接遇面では、利用者から概ね良好な評価を得ている。接遇以外での利用者増加となるような工夫・企画を期待する
適正な施設の管理運営（適正性）	
施設の管理運営の状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）	
指定管理者による自己評価	1日3交代でのローテーション就業（但し、駅南駐輪場の昼は1名）と、担当職員で管理し、就業者は2年間を上限として就業しております。尚、新人は接遇研修やマニュアル、ベテランとの実務で仕事の引き継ぎを行っております。
市の評価	接遇研修の実施やマニュアルの整備、新人とベテランとの組み合わせで業務にあたっていることから適正な人員配置等を行っている。
自主事業の取組（施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等）	
指定管理者による自己評価	自転車・単車の駐車を区別し、自転車が増加すれば駐車を増加するなど、利用者が利用しやすいように施設を運営しております。
市の評価	利用者が減少傾向にあることから、利用者のニーズを知り、利用者増加につながる企画・実施を期待する。
安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）	
指定管理者による自己評価	取得する個人情報は、最小限にとどめ、鍵のある事務所で管理します。緊急時は通報・相互連絡・緊急応援等、担当職員事務局一体となり、対応しています。
市の評価	安全管理、危機管理体制等について、適正に実施している。

サービスの安定的な提供（安定性）	
事業収支（自主事業を含む）の状況（事業収支の妥当性、安定的な事業継続等）	
指定管理者による自己評価	
	公益社団法人は、収支相償等、厳しい規則・規定のもとに健全に運営されております。
市の評価	
	利用者増加につながるような工夫・企画を期待する。

## 6 指定管理者の財務の状況

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
資産	44,865,451	48,910,308	47,875,747
流動資産	44,865,449	48,910,306	47,875,745
固定資産	2	2	2
負債	17,600,886	19,670,324	18,016,178
流動負債	17,600,886	19,670,324	18,016,178
固定負債	0	0	0
純資産	27,264,565	29,239,984	29,859,569
資本金	0	0	0
売上高	244,826,928	246,245,183	248,949,379
経常利益	27,264,565	29,239,984	29,859,569

## 7 指定管理者の経営状況（財務・資産関係指標）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
自己資本比率 純資産/資産×100	60.8%	59.8%	62.4%
負債比率 (流動負債+固定負債)/純資産×100	64.6%	67.3%	60.3%
固定比率 固定資産/純資産×100	0.0%	0.0%	0.0%
流動比率 流動資産/流動負債×100	254.9%	248.7%	265.7%
固定長期適合率 固定資産/(純資産+固定負債)×100	0.0%	0.0%	0.0%
総資産回転率 売上高/資産×100	545.7%	503.5%	520.0%
総資産経常利益率 経常利益/資産×100	60.8%	59.8%	62.4%

## 8 総合評価等（今後の業務改善に向けた考え方）

指定管理者による自己評価
<p>単車利用者の減と自転車利用者の増の要因により、全体的に利用料金収入は減少しています。貸与を受けている無人の自転車駐車場の収入を合わせても▲12万594円の赤字になっております。また平成30年度からは最低賃金の引き上げにより人件費がさらに増加するので運営が苦しくなることが想定されます。</p> <p>以上の運営状況に伴い、現在の指定管理の自転車駐車場と無人自転車駐車場のあり方を市として今後どのようにしていこうと考えておられるのかを聞かせていただき、今後の運営について業務改善等を含めて検討していこうと考えております。</p>
市の評価
<p>施設管理運営業務については、アンケートを実施し利用者の増加を目指し取り組んでいると評価する。全体的に自転車駐車場の利用者数が減少してきているので、利用者増加につながるような工夫・企画を期待する。</p> <p>指定管理の自転車駐車場と無人自転車駐車場のあり方については、課題と認識しており検討が必要と考える。</p>